

I. 都道府県及び市区町村教育委員会、学校、地域社会等との連携、協力に関する取組

(1) 教育委員会との人事交流・学校現場の意見聴取等

調布市立調布中学校との連携、東京都立調布北高校との連携、東京都立調布特別支援学校との連携、調布市教育委員会科学センターとの連携、学校評価委員を派遣、本学卒業生の現職教員を対象とする「電通大教職ネットワーク」を構築
--

(2) 学校現場における体験活動・ボランティア活動等

①

取組名称： 調布市立調布中学校ボランティア
連携先との調整方法： 教職課程支援室職員がメール・FAXにて連絡、学生への連絡業務を担当
具体的な内容： 調布市立調布中学校と連携して学校ボランティアを推進。理科実験補助や、定期試験（中間考査、学期末考査）前の補習授業の指導補助。

②

取組名称： 特別支援学校見守りボランティア
連携先との調整方法： 教職課程支援室職員がメールにて連絡、学生への連絡業務を担当
具体的な内容： 定期的（毎週水曜日）に参加しているボランティア。都立調布特別支援学校の児童・生徒の昼休み中、危険がないかどうかを見守ったり、一緒に遊んだりしている。

③

取組名称： 調布市科学センターボランティア
連携先との調整方法： 教職課程支援室職員がメールにて連絡、学生への連絡業務を担当
具体的な内容： 毎月開催される調布市教育委員会主催『科学センター公開講座』の実験・観察の補助。年1回、教職課程部会主催の『電気工作Ⅱ』を開催。学生が講師を担当する。

④

取組名称： 遊 ing
連携先との調整方法： 教職課程支援室職員がメールにて連絡、学生への連絡業務を担当
具体的な内容： 毎月、調布市教育委員会 社会教育科が主催する、特別支援学級に通っている生徒を対象とした学校外活動の補助ボランティア。

⑤

取組名称： 調布特別支援学校 教育 ICT ボランティア
連携先との調整方法： 教職課程支援室職員がメールにて連絡、学生への連絡業務を担当
具体的な内容： 特別支援学校と連携し、学生が教育 ICT 教材の開発を補助する。

Ⅱ. 教職指導の状況

各種教員免許状を取得するための全体的な流れ、履修指導及び各種相談について、教職課程支援室で対応。

また、全学的に以下のスケジュールでガイダンス等を開催。

【1年生向け】

- ・オリエンテーション（教職全般について説明）（4月）
- ・介護等体験ガイダンス（介護等体験全般及び手続について説明）（2月）

【2年生向け】

- ・介護等体験オリエンテーション（実際、介護等体験を行うに当たっての説明）（5月）
- ・教育実習ガイダンス（実習校確保について説明）（2月）

【3年生向け】

- ・第2回教育実習ガイダンス（教育実習に向けて説明）（2月）

【4年生向け】

- ・教育実習オリエンテーション（実際、教育実習を行うに当たっての説明）（4月）